伊丹市立東中学校　第３学年 学年通信　No.１８

Colorful

２０１９年２月６日



いよいよ入試スタート!準備は万全ですか?



２月９日から私立高校の入試が始まります。１３日と１４日の学年末テストをはさみ、１５日には公立推薦・特色・多部制Ⅰ期入試も行われます。みなさん、準備は万全でしょうか。「入試まであと〇日……」と考えたり、インターネット等で出願状況や倍率を見たりすると、焦る気持ちになるかもしれません。しかし、みなさんには、応援してくれる保護者の方、地域の方、先生たちがついています。同じ目標を持って一緒に頑張っている仲間もいます。焦らず、あきらめず、油断せず、今できる準備を最後までしていきましょう。

〇2月の入試関係の日程〇

７日（木）公立学力検査願書提出
　　私立事前指導
９日（土）～１０日（日）私立入試
１４日（木）公立推薦・特色・多部制Ⅰ期入試
　　事前指導
１５日（金）公立推薦・特色・多部制Ⅰ期入試
１８日（月）公立学力検査願書点検
２０日（水）公立推薦・特色・多部制合格発表

私立・公立推薦・特色・多部制入試に向けて

☆学習面☆

1. 確実にできる問題に取り組む。

この時期、真面目にまんべんなく勉強しようとすればする人ほど、できていないところが気になるものです。今は、過去問に取り組むのではなく、各高校の傾向に合わせて確実に点が取れそうな問題や、毎年出題されているような問題に取り組みましょう。

2. 作文は一日一題は必ず書く。

入試に作文がある人は、過去に出題されたテーマを中心に、毎日必ず時間を計り、一題は書くようにしましょう。書いた文章は必ず誰かに読んでもらい、アドバイスを受けましょう。

3. 面接練習はできる限りする。

入試に面接がある人は、過去に出題されたテーマについては必ず話す内容を考え、練習しましょう。特に私立を専願で受験する人、公立推薦・特色・多部制を受験する人は、家の人や先生など、できるだけたくさんの人にお願いして、何度も練習をしておきましょう。



4. 受験に必要なものをそろえる。
　試験の時に使う鉛筆や消しゴム、定規やコンパスなどの文房具などをそろえておきましょう。鉛筆や定規は持ち込めるものかどうかも確認しましょう。

☆生活面☆

1. 生活リズムを整える。
　今は、無理して夜遅くまで勉強する時期ではありません。学校から帰ったら早めに勉強に取りかかり、十分な睡眠時間を確保しましょう。できれば早めに起き、余裕を持って準備をしたり、登校したりしましょう。また、食事をしっかり取り、うがいや手洗いをし、風邪やインフルエンザの予防もしましょう。入試当日の朝に、験を担ぎすぎて、朝からステーキやトンカツなどを食べるのは、胃腸がびっくりするので控えましょう。

2. 服装や持ち物を確認する。
　制服が破れていないか、ボタンがはずれていないかどうか、汚れていないかどうかを確認しましょう。当日、お弁当がいるかどうかも確認し、家の人に伝えましょう。受験番号と高校の電話番号は、必ず生徒手帳に控えておいた方が良いです。当日に乗る電車やバスの時刻は早めに調べ、友だちと待ち合わせ時刻や待ち合わせ場所も決めておきましょう。

最終確認「面接・作文のポイント」

＜面接＞
・出入りの仕方は、高校からの指示に従う。
・受験番号や名前、出身中学校名を言うときは、高校から指定された順番通りに言う。
・「失礼します」「お願いします」など、話ながら礼をしたり、歩いたりしない。
・座り方、礼の仕方は卒業式のときの仕方で。
・自分が話すときはもちろん、他の人が話しているときによそ見をしない。
・隣の人につられず、自分が正しいと判断した行動をとる。
・うまく話せないときに、笑ってごまかさない。
・知らないことを聞かれた場合は、正直に「すみません、わかりません。帰って調べます。」と答える。
・できるだけ柔らかい表情で話すよう心がける。
・「この学校に入りたい」という熱意を持って話す。
・はじめに結論を言い、その理由や説明を述べる。



＜作文＞
・できるかぎり制限字数いっぱいに書く。
・常体と敬体をまぜて書かない。
・「学んだこと」「失敗したとき」など、形式名詞は平仮名で書く。
・時間が足りなくても、必ず文章を書き終える。文の途中で終わらないこと。
・文字は楷書で丁寧に書く。
・特に指定がなければ、結論→具体例・説明→結論の三段構成で書く。